

科目名	世界と日本1～2
授業の目標・ねらい	グローバル化の急速な進展により、日本は、あらゆる分野で、世界との交流を前提に成り立つ社会になってきています。日本語教育の状況も世界情勢や世界の国々・人々との関係により、大きな影響を受けます。様々な文化的背景を持った学習者は、日本・日本人をどのように捉えているのでしょうか。この授業では、日本の社会・文化について再考し、これからの「共に生きる」社会について、考えていきたいと思ひます。
授業内容・授業方法	【1 回目】 日本語教育を取り巻く現状について、事例を挙げ、整理していきたいと思ひます。日本語教育の歴史的な流れを押さえたうえで、現在の多様なバックグラウンドを持った日本語学習者たちの状況について考えていきます。 【2 回目】 日本人・日本文化について再考し、文化学習である「日本事情」について考えていきます。多様化する学習者に合わせた授業についてテキストをあげながら考えていきます。
予習・復習	授業を振り返り、次の授業でディスカッションができるよう御準備ください。
使用テキスト	プリントを配付します。
参考書等	授業時にご紹介します。
講師	浅井尚子
所属	拓殖大学 別科 日本語教育課程
研究分野	日本語教育・日本文化学習
講師紹介	これまで主に留学生の日本語教育に携わってきました。留学生が日本語で円滑なコミュニケーションを行えるように、言語行動を研究しています。また、最近では、日本語教育における日本文化学習・日本事情教育にも関心を持ち、研究を行っています。